

かかりつけ医
での治療



食事療法を始めとした生活習慣指導
(減塩・適切なたんぱく質制限など)



透析導入を
遅らせることを目指します



普段、診察の中でこのようなことにお困りではありませんか？

- ◆ 短い診察時間では、生活指導まで手が回らない
- ◆ クレアチニン値が上昇してきたが、どう説明したらよいのか？
- ◆ 食事や運動のことを聞かれても、詳しいことはよくわからない など・・・

そんなかかりつけ医様へ

糖尿病性腎症重症化予防プログラム 保健指導 をおすすめします！

《このプログラムの特徴》

検査(血液・尿・蓄尿)

多種多様なサポート

検査

Point 1 6カ月間の継続指導

管理栄養士等が、患者さん一人一人の状況に応じた継続的な保健指導を行い、食生活や運動習慣改善のサポートをします。

6カ月間の支援モデルスケジュール



Point 2 病期レポート

事前検査結果から、糖尿病腎症とCKD重症度の二つの分類で評価した「病期レポート」を作成します。患者さんの病状・専門医紹介へのタイミングを把握するためにご活用ください。

病期レポートのイメージ

検査項目		検査項目	検査項目
血糖値	糖化血红蛋白	血清クレアチニン	尿蛋白
...



Point 3 蓄尿検査

24時間蓄尿検査を行うことで、患者様の1日分の食塩摂取量・たんぱく質摂取量を把握します。定量的な数値で評価することで、食生活の見直しに役立てることが出来ます。

《対象者の抽出に関するお問合せ》

奈良市健康医療部 医療政策課
全国健康保険協会 奈良支部 保健グループ

TEL 0742-93-8392
TEL 0742-30-3706

《保健指導の内容に関するお問合せ》

奈良市総合医療検査センター(メディカルなら)

TEL 0742-33-7876 担当:堀江・古屋・谷口・中川

蓄尿検査手順

